

## 8. 企業収益・業況判断

企業収益は、感染症の影響により、急速に減少している。

企業の業況判断は、厳しさは残るものの、改善の兆しがみられる。

日本銀行「全国企業短期経済観測調査（2020年3月調査）」

（前年同期比、％）

経常利益		2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績見込み		2020年度 計画			
				上期	下期	上期	下期	上期	下期
全規模	全産業	12.0	0.4	▲ 7.6	▲ 4.8	▲ 10.8	▲ 2.5	▲ 7.2	2.9
大企業	製造業	20.8	▲ 0.9	▲ 13.3	▲ 16.0	▲ 9.6	▲ 2.8	▲ 6.0	1.3
	非製造業	14.3	▲ 0.1	▲ 4.5	▲ 0.8	▲ 8.8	▲ 1.2	▲ 4.2	2.4
中小企業	製造業	4.0	▲ 1.8	▲ 18.1	▲ 12.7	▲ 23.5	▲ 0.1	▲ 13.6	15.5
	非製造業	▲ 0.5	1.1	▲ 3.3	7.9	▲ 12.7	▲ 4.4	▲ 12.8	4.4

財務省「法人企業統計季報」

（前年同期比、（ ）内は季調済前期比、％）

経常利益	2018年	2019年	2018年度	2019年度	2019年4－6月	7－9月	10－12月	2020年1－3月
全規模全産業	3.7	▲ 3.5	6.2	P ▲ 14.0	▲ 12.0 (▲ 11.5)	▲ 5.3 (▲ 3.2)	▲ 4.6 (▲ 7.9)	P ▲ 32.0 (P ▲ 11.6)
製造業	2.4	▲ 17.6	3.1	P ▲ 22.4	▲ 27.9 (▲ 3.4)	▲ 15.1 (▲ 2.9)	▲ 15.0 (▲ 11.3)	P ▲ 29.5 (P ▲ 11.5)
非製造業	4.4	4.6	7.9	P ▲ 9.5	▲ 1.5 (▲ 14.9)	0.5 (▲ 3.3)	1.1 (▲ 6.3)	P ▲ 32.9 (P ▲ 11.6)
大中堅企業	6.0	▲ 6.3	8.2	P ▲ 18.3	▲ 16.5 (▲ 8.7)	▲ 10.0 (▲ 3.8)	▲ 4.4 (▲ 1.3)	P ▲ 42.0 (P ▲ 31.3)
中小企業	▲ 2.3	4.4	0.9	P ▲ 2.0	4.4 ( 3.9)	8.7 ( 0.7)	▲ 5.3 (▲ 24.4)	P ▲ 11.5 (P 11.7)

（備考）大中堅企業・中小企業の季調済前期比は内閣府試算値。Pは速報値。

日本銀行「全国企業短期経済観測調査（2020年3月調査）」

（％ポイント）

→ 見込み

業況判断D I		2018年9月	12月	2019年3月	6月	9月	12月	2020年3月	6月
全規模	全産業	+ 15	+ 16	+ 12	+ 10	+ 8	+ 4	▲ 4	▲ 18
	製造業	+ 16	+ 16	+ 7	+ 3	▲ 1	▲ 4	▲ 12	▲ 22
	非製造業	+ 14	+ 15	+ 15	+ 14	+ 14	+ 11	+ 1	▲ 14
大企業	製造業	+ 19	+ 19	+ 12	+ 7	+ 5	+ 0	▲ 8	▲ 11
	非製造業	+ 22	+ 24	+ 21	+ 23	+ 21	+ 20	+ 8	▲ 1
中小企業	製造業	+ 14	+ 14	+ 6	▲ 1	▲ 4	▲ 9	▲ 15	▲ 29
	非製造業	+ 10	+ 11	+ 12	+ 10	+ 10	+ 7	▲ 1	▲ 19

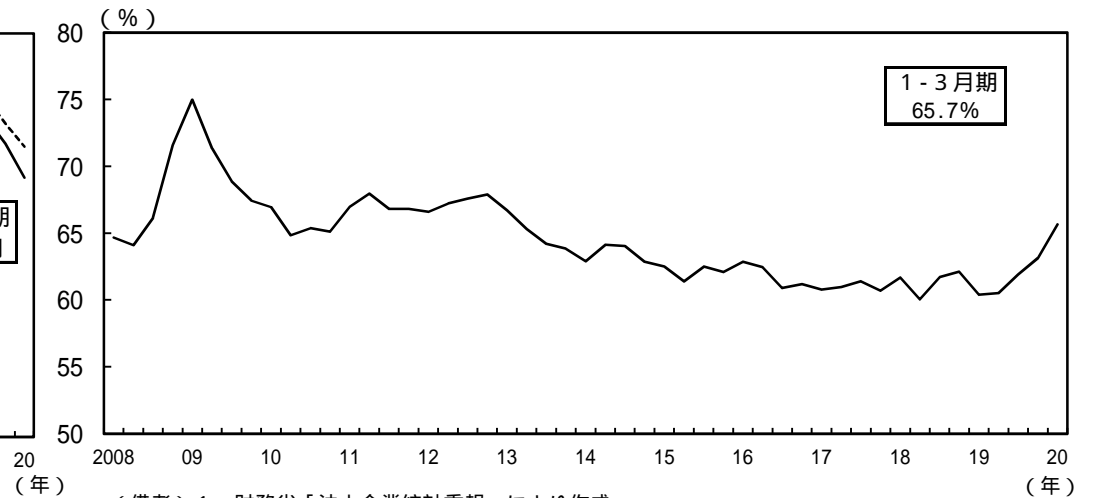
（備考）D I = 「良い」とみる企業の割合（％）－「悪い」とみる企業の割合（％）

< 企業収益 >  
経常利益額の推移



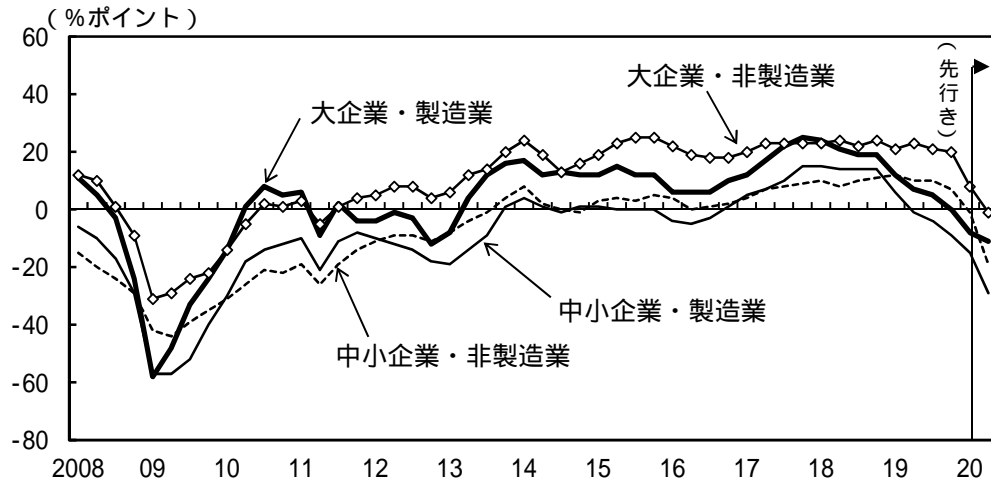
(備考) 1. 財務省「法人企業統計季報」により作成。  
2. 季節調整値。点線は後方3四半期移動平均。

労働分配率の推移



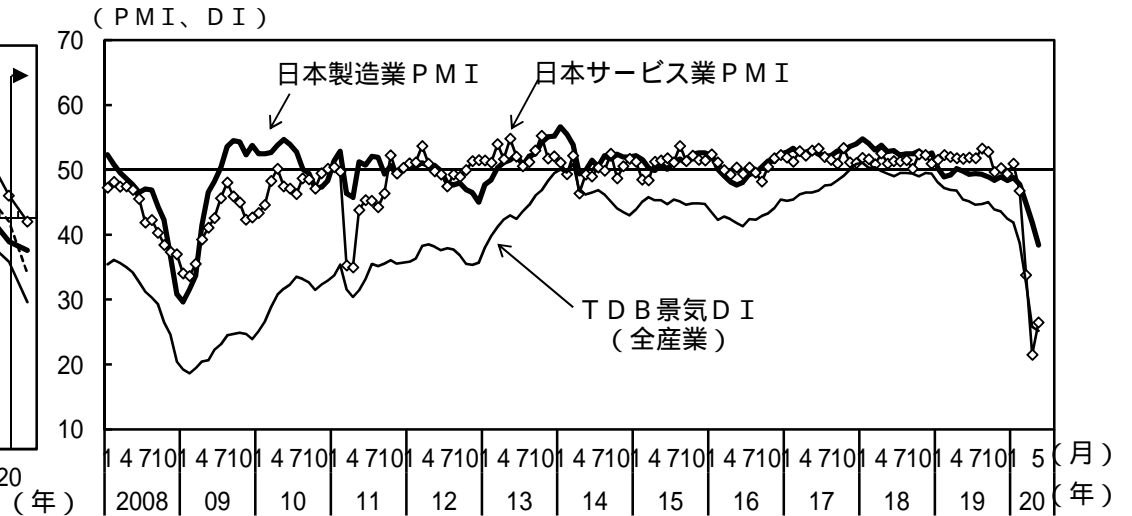
(備考) 1. 財務省「法人企業統計季報」により作成。  
2. 労働分配率 = 人件費 / (人件費 + 営業利益 + 減価償却費 + 受取利息)  
3. 内閣府の試算による季節調整値。

< 企業の景況感 >  
日銀短観の業況判断DIの推移



(備考) 日本銀行「全国企業短期経済観測調査」により作成。DIは「良い」 - 「悪い」。

各種調査における業況判断指標の推移



(備考) 1. IHS Markit社、(株)帝国データバンク「TDB景気動向調査(全国)」により作成。  
2. PMIは、「前月に比べ増加(改善)」の回答割合と、「前月に比べ変化なし」の回答割合を2で除した値を足した値(季節調整値)。DIは、景気の現状について7段階の評価に応じた評点により加重平均して算出した値。